

創エネ蓄エネ技術開発推進協議会
コーディネータによる企業訪問レポート

<p>企業名</p>	<p>(株)TOKAI OTS ハウス：島田市ばらの丘コンセプトハウス 静岡市葵区常磐町 2-6-8 TEL：054-273-4936</p>
<p>企業情報</p>	<p>(株)TOKAI は 1950 年に焼津瓦斯(株)として創立し、その後現名に改称し、(株)ビック東海との経営統合を経て、(株)TOKAI ホールディングスの傘下に入りました。TOKAI グループの事業内容は、LP ガス事業、アクア事業、情報通信、CATV、保険・セキュリティ、住宅関連、ブライダル、介護サービスなど幅広い分野で活躍しています。このたび、電気や水の完全自給自足を実現した「OTS ハウス」の販売を始めることになりました。</p>
<p>業務内容</p>	<p>OTS ハウスの OTS とは「On The Spot」の略語です。On The Spot =そこにいるだけで守られる家が基本コンセプトです。自給自足型の生活スタイルを求めた近未来型住宅と解釈すればよいでしょう。OTS ハウスでは、生活に欠かせない電気と水を自給自足し、完全なオフグリッド環境で生活を送ることができます。TOKAI グループでは、この近未来型住宅の商品化に向けて、静岡県島田市のばらの丘ニュータウンにモデルハウスを建築し、検証・実証を続けてきました。2019 年 7 月より実際に販売開始しています。</p> <p>電気は、太陽光発電パネル (9.36kW) と蓄電池 (48kWh) を備えています。両方とも一般家庭の設置例に比べると非常に大きな出力容量です。蓄電池についてはリチウムイオン電池ユニットを採用しています。電力会社との接続 (系統連携) はせず、創蓄電によって自立しています。太陽光発電パネルで発電した電力は、ハウス内で利用しながら余剰分を蓄電池に充電します。夜間・曇り・雨で発電能力が低下したときは、蓄電池からの放電で賄う仕組みです。これらの電力のやり取りは、パワコンの制御により一括して行います。系統連携せず、また停電時も意識して、出力は最大 10kVA (100A 相当) を確保しています。一年を通して自給自足可能なスペックとなっています。</p> <p>生活用水は雨水を利用します。建物敷地内に降る雨水を集水し、最大 17m³貯留できるタンクに貯水しています。この雨水を逆浸透膜 (RO) 法にて浄水とし、生活用水に供します。このシステムは、他社との共同研究によって生まれたもので、利用後の排水も循環利用することで、生活排水の約 4 割を削減、水についても自給自足できるといいます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>OTS ハウス全景 (延べ床面積 43 坪)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>施設説明と意見交換</p> </div> </div>

<p>創エネ・蓄エネに関する取組・研究など</p>	<p>日常時・非常時でも、快適な生活を提供する自給自足型ハウスです。自ら電気と生活水を創り出し、蓄積し、賢く使いこなすエネルギーの技が含まれています。系統連携しない完全自給型から半自給型など、ユーザーの要望に応えるバリエーションが可能で、今後も研究を積み重ね、バージョンアップしていく予定です。</p> <p>来場される方には、“住んでよし”の魅力あるコンセプトが伝えられると有難いです。</p>
<p>コーディネーターからのコメント</p>	<p>電気と水、安全は与えてもらえるもの、お金を払えば手に入るものという考え方（価値観）は、そろそろ変えていく時期に差し掛かっていると思います。太陽光と雨水利用という自然の恵みを、最大限に生かす生活の知恵が盛り込まれた事例として、評価できるシステムであると思います。</p> <p style="text-align: right;">（コーディネーター：松本 豊）</p>